

東村山市民テニスクラブ協議会発行紙

コートと担当番担当クラブ	
12月	1 月のコート 青葉 B
1月	2 月のコート 東住 A
2月	3 月のコート 美住 A

発行責任者 柳 利夫  
住所 東村山市菟山町  
5-6-26-301

編集責任者 佐藤多喜男  
TEL. 0425-62-2684

# 第9回運営委員会報告

11月17日(日)於スポーツセンター

## (1) 山中泊月合宿報告 (柳会長報告の要旨)



11月8日、9日、10日の2泊3日、参加者23名、プロコ-43名を迎えて内容のあるかつ有意義な合宿となった。

しかし市民テの合宿と言う観点から見た場合は反省材料も多く今後課題を残した。

## (早川財政部長報告の要旨)

下記の通りの会計報告がなされ了承された。

会計 60年山中泊月合宿会計報告書 単位円

収入の部		支出の部	
万が補助金	130,000	コ-4謝礼金	190,000
会費		宿泊費	170,000
19,000 x 10名	190,000	昼食代	39,200
18,300 x 1名	18,300	風呂代	4,600
(杉山氏)		コ-4宿泊昼食代	14,200
13,000 x 12名	156,000	体育館使用料	21,500
		親睦費	52,100
		名札代	2,550
		残金	150
<b>合計</b>	<b>¥494,300</b>	<b>合計</b>	<b>¥494,300</b>

残金150円はクラブ会計の雑収入へ繰り入れます。

昭和60年11月17日

会計幹事 早川洋一 (印)

## (委員からの意見)

この合宿を企画した委員会の委員としての立場で各委員から次のような意見が出された。

- ① 日程に関して  
2連休を利用すればもっと参加しやすい会員も居たのではないか。  
(但し今回の参加人員はほぼ計画通りである)
- ② 合宿の継続について  
・今回は新しい試みであったか"いづれの形態をとるにしても市民テとしての合宿は限界に来ているのではないか。  
・クラブ全体としてではなく ミニ合宿、10人企画などに移行して行くようにすべきではないか。

・各クラブ毎に実施してそれに補助金を出すなどの方向か。

- ② その他  
柳会長から 今回の参加者による反省会を企画したい旨の発言があった。

広報注. 以上のいずれも結論ではない。

## (2) 会員の更新確認について

11月末日が更新期限(下期会費納入期限)なので各クラブの会長は12月の委員会に報告のこと。

休部員へのガットの配布は各クラブの会長が行う。(郵送は切手代は事務局予算を充当)

## (3) 新入会員受入れ状況

11月17日現在37名受付。

説明会は12月8日(日)10:00於スポーツセンターにて行う。運営委員は全員出席のこと。

準備資料 規約、技術部資料、ガット10年史



## 10月29日 朝日新聞 朝刊 記事

# 戦火越え師弟再会

東京の旧満州の教え子来日  
太田さん

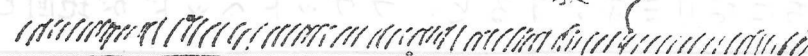
四十年前、満州(現・中国東北)で別れたまま連絡が途絶えていた旧満州の師弟が二十八日、成田空港で再会した。旧満州の教頭だった東京都東村山市萩山三丁目、太田芳郎さん(八十)と、中国・内モンゴル自治区フホト市にある農牧学院の教師、關承守さん(七十)。歴史が結びつけ、戦争の混乱の中で引き裂かれた師弟を、再び引き合わせたのは、戦後も両国の友好のために働く教え子たちの連絡の功だった。

「お父さんと同じ顔になったお二先生とは北京の街ですれ違っても、すべからず一日、午後三時四十分、北京発の中国民航機で成田に着いた太田さんは、四十年前ぶりに会った太田さんと、こんな会話をした。笑顔で出迎えた太田さん一家と同級生十人の輪の中で、關さんが、喜ぶに任せて顔をほころばせた。

二人の出会いには昭和十七年春、大連の実業家の家庭に育ち、幼いころから日本留学の希望を持っていた關さんは、大連中に進学すると同時に、太田さん方に下宿した。

しかし、十九年秋、戦争の混乱の中で離れられた。太田さんは二十二年に帰国。

日本女子体育大学を卒業した太田さんは、麻布の東京ローンテニスクラブの支配人を長年務めた。現在、日本国際テニスクラブ会長で、硬式テニス界の長者。一方、關さんは、北京大学農學院に進学、昆虫学を専攻。卒業と同時にフホト市に派遣された。十二年前から現職にあるが、世話になった太田さんの消息を求め続け、昨年十一月、やっとわかった。



(4) 部内対抗戦

12月8日(日) 8:00集合 8:30試合開始

ミッドスタブス戦 1クラブ5組 14-4 総割戦

久米川コート 午前5面 午後3面使用

(5) 忘年会の件

60年度市民忘年会の実施計画を今年の当番クラブ(本町クラブ 櫻井会長)より説明が完了承された。

日時 12月15日(日) 17:00~19:00

場所 現在交渉中

会費 男子 2000

女子 1000

子供(中学生以下)無料



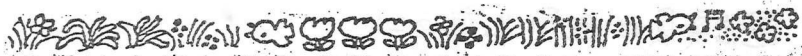
詳細は追ってコトでお知らせします。

(6) その他

省略

★ 次回運営委員会 12月8日(日) スポッセンタ

クラブ対抗戦終了次々開始



なるほどザ・テニス(オ12回)

ボレー

エリマキ君が、相手を窮地に追い込むめったにないショットを放ちました。予想通りふわふわとしたボールが戻ってきました。ネットに付いていたラッコ嬢、チャンスとばかり前進して肩口でハイボレーとところが何とネットを直撃自陣にポトリ。エリマキ君のカッカした様子を背中にひしひし感じ、身はこわばるばかり。次のなんでもないボールをまたミス。今日はビールでもほすんで謝らねば。

皆さんも身に覚えがありませんか。

ボレーの場合、ネットにひっかけるミスが多いということ、特に本来はチャンスボールであるはずのふわふわと浮いたボールを前進してボレーしたときのネットミスが多いということをごさんも日頃よく経験するところではないでしょうか。今回は、その原因と対策について考えて見ましょう。

ふわふわしたボールはサービスライン付近から肩口あたりで打球される場合が多いことから、誰しもラケットを振り下す傾向にあります。しかもボールが速いのでよりスピードをつけて返えそうとするあまり、ラケットヘッドを早くまわしがちになります。すると、ラケットヘッドが地面と垂

直かそれよりもやや閉じた面で下降中(ネットの2-3メートル手前の位置からならともかく、それより後方で上昇中のボールはまずベースラインを割るアウトと見てさしつかえありません。)のボールを打つことになり、結果は首尾よくネットアウトということになります。

ではこれをさけるにはどうすれば良いのかを考えて見ましょう。下降中のふわふわボールは、打球時点では地面に対して20度以上の角度を持っていると考えてさしつかえないでしょう。ですから、垂直面で打球したのでは上向きにスイングをしない限りボールは思ったより下方へと向うことになりネットしやすくなりますので、ネットを無事クリアするためには、ラケット面を20度程度上向きにした方がよいということになります。しかも、打球にスピードをつけようとラケットを高い位置から下方にスイングすることと思えば、ラケット面は上向きでなければならぬということになります。

このようにして打球したとき、慣れないとボールがふわっと浮くことがあります。そのような場合はラケット面の上向きの角度をやや垂直の方向にもどすか、ラケット面のスイング方向をより下方にとるか、スイングの早さをより早めるかで微妙に調節する必要があります。しかし、これら三つの要素は相互に関係している上に、プレースメントにも関係してきますので、どの要素が最も重要かは一概にはいえません。ということは練習でその微妙な調節を身につけなければならぬということになります。

向13 エリマキ君とラッコ嬢は今日も熾烈な戦いを繰りひろげ、エリマキ君の昨夜の飲み過ぎもあって、遂にオ1セットは6-6の12ポイント・タイブレークにもつれ込みました。13ゲームはエリマキ君のサーブから始まり、最後はラッコ嬢のサーブを破ぶり7-4でこのゲームを取り7-6でこのセットを辛くもしのぎました。続いてオ2セットということになったのですが、エリマキ君が、先のタイブレークの最後のサーブはラッコ嬢だったので、オ2セットの最初のサーブは僕からだといひりました。一オラッコ嬢は、タイブレークの最初のサーブはエリマキ君だったので、オ2セットの最初のサーブは私からだといひりました。さて、どちらが正しいでしょうか。

◎ 年末年始のコト使用について ◎

年内は 12月22日(日)まで

新年は 1月11日(土)より

